



産業構造審議会 化学・バイオ部会 地球温暖化防止対策小委員会
中央環境審議会 地球環境部 フロン類等対策小委員会
第5回合同会議 御中

自然冷媒への取り組みと 冷媒管理制度(回収・漏洩・報告) について

2012年10月22日(月)
日本チェーンストア協会
小松 幸代

自然冷媒に関する世界的な動きへの対応



TCGF理事会決議(2010年11月)

2015年にHFCの段階的な廃止を開始し、自然冷媒に置き換える

- 大型(+中型)の冷蔵・冷凍設備

普及の障害(法的な制限、入手可能性、コスト、安全、維持、整備点検)については、商業ベースでの自然冷媒技術の供給をメーカー・供給業者に求めていく。

この他にも、EIAやグリーンピースなどの団体からの要請も強まっている

イオン(株)

2011年11月に「イオン自然冷媒宣言」発表



自然冷媒導入における課題認識

課題	設置・保安ルールとマニュアルの策定
課題	保安規制の緩和
課題	コストの低減

各関係先との
連携による課題
解決が必須

関係団体を通じた取り組み

日本
TCGF

HFCフリーに向けた(自然冷媒・CO₂冷媒使用)に
向けた流通業界全体での取組み環境の整備

日本
チェーン
ストア
協会

フロン問題の現状認識の共有化
・会員企業間での課題共有化(アンケート実施)
・9月:機器メーカーとの意見交換

日本チェーンストア協会会員アンケート結果(20社から回答)

調査: 2012年7月

使用時の漏洩実態について

冷凍冷蔵ケース	設置店舗数	2,720
	設置台数	152,756 不明・確認中2社
	フロンストック量 (t)	2,214 不明・確認中1社
	フロン補充台数	2,569 不明・確認中5社
	フロン補充量 (t)	146 不明・確認中1社

補充率 漏洩率 6.6%

空調機器	設置店舗数	2,098 不明・確認中1社
	設置台数	38,941 不明・確認中4社
	フロンストック量 (t)	1,010 不明・確認中7社
	フロン補充台数	612 不明・確認中6社
	フロン補充量 (t)	165 不明・確認中5社

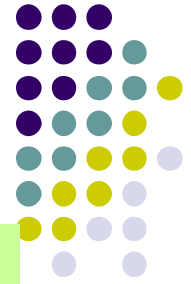
ストック量・補充量の捕捉がアンバランスのため率算出できず

冷凍空調機器の管理体制について

店舗に有資格者を配置し自社管理(0)、設備業者等に委託(18)、その他(4)

ほとんどの企業は機器の管理は専門家に委ねている

その他の主な内容 ▶ ・スポット修理対応 ・故障時にメーカーもしくは業者に修理手配
・総合的なメンテナンス業者にファシリティマネジメントによる一元管理委託 等



意見) - 冷媒管理制度全体に関して

機械メーカー・設備事業者・所有者・自治体のそれぞれの役割を明確にした議論が必要である。

例えば
ユーザ -

機器の台帳管理および設備業者との適切なフロン回収管理の徹底

フロン補充時の漏洩箇所の確認と適切な処置

意見) - 使用時漏洩管理に関して

フロン補充時での漏洩箇所の確認及び修理実施を義務づけることの方が、点検制度より効果が大いと考ええる。

意見) - 報告制度に関して

市中ストックの全体把握が十分ではないという現状では、充填事業者による記録・保管が使用事業者の網羅性及び公平性の担保の観点から、有効と考る。



意見) - フロン冷媒から新たな低GHG冷媒への移行に関して

- 低GHG冷媒への移行を促進させるうえでは、機器メーカー・設置事業者等における技術革新を促進し、利用事業者の低GHG冷媒への転換を促すという、政府方針の明示により、コスト低減を図る必要がある。
- これらを推進するうえで障害となる規制緩和や、技術開発を促進させる優遇措置も併せて実施する必要がある。
- フロン対策への認識と取り組みの重要性を幅広く周知することも一層の推進に際して重要である。

ご静聴ありがとうございます。